

シマダヤグループの社会・環境活動報告

食の安全・安心



シマダヤグループでは、食品メーカーとしてお客様に安全・安心な商品をお届けする責任を果たすために、グループ全体で安全・安心への取り組みを推進しています。

規範1 規範2

シマダヤグループの品質に対する考え方

シマダヤグループでは、「シマダヤ品質基本方針」に基づき、日々の活動に取り組んでいます。当方針では品質を商品品質だけでなく、組織や活動の質も含めて品質と定義しています。また、シマダヤグループの各工場では、管理レベルを更に向上させ、商品の安全・安心への信頼性を高めるため、HACCPを含む国際的な食品安全マネジメントシステムであるFSSC22000に取り組み、全11工場で認証を取得しています。



安全・安心に配慮した商品製造

シマダヤグループの各工場では、安全・安心な商品をお届けするために、各製造工程における異物除去装置の導入や製造現場の衛生管理・清掃、メンテナンス、微生物検査・官能検査等を実施しています。また、ハード面だけでなく、従業員教育を通じた衛生意識の向上等、ソフト面の取り組みも行っています。

VOICE

従業員、一丸となって安全・安心な商品の生産をしています。

シマダヤ関東(株)松戸工場では、安全・安心な商品をお届けするための取り組みとして製造ラインに異物検知カメラを設置し、排出された異物を検証し発生源を突き止めるとともに、清掃や部品の交換、機械の調整等、異物混入のリスクを防ぐために様々な取り組みを行っています。生産者として、安全について一切の妥協はなく、日々、従業員一丸となって安全・安心な商品の生産を心掛けています。

シマダヤ関東(株)松戸工場



安全・安心を支える原材料調達

シマダヤグループでは、小麦粉等の主原料、澱粉等の副原料、スープ、具材、容器包材を始めとした安全・安心な原材料・資材の安定的な確保に努めています。原材料供給メーカー様にご協力いただきながら、収集した製品情報及び製造工程に関する情報の確認や必要に応じて工場査察を行うとともに、市場の環境が短期的に大きく変化した場合に備え、リスク調査を実施することで、調達リスクを把握しその対応に備えています。



お客様の声への対応

シマダヤグループでは、お電話、お手紙、メール等で寄せられるお客様からの様々なお問い合わせに対し、迅速かつ正確にお応えしています。お客様からいただいた貴重な声は、日報やお客様相談室通信により関連部門に伝え、より良い商品づくりに活かしています。

1. 季節商品の販売期間のホームページへの表示

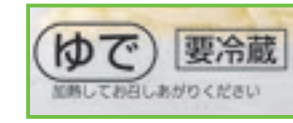
お客様からの寄せられた“季節商品の販売期間が知りたい。分かるようにしてほしい”とのお問い合わせに対し、お客様へより分かりやすい情報提供を行うため季節商品の販売期間をホームページに掲載しました。

※販売期間：3月～9月
詳細▶



2. 商品パッケージの表記を見直し

お客様から寄せられた“「ゆで」と書いてあるが、茹でる必要があるのか”とのお問い合わせに対し、「加熱してお召しあがりください」との表記を追加しました。※「流水麺」を除く



3. 「流水麺」冷し中華 ごまだれ味のスープを増量

お客様から寄せられた“ごまだれのつゆを多くしてほしい”とのご要望に対し、ごまの風味が濃厚なスープへ改良するとともに、スープを約5%増量しました。

つゆの量
約5%
アップ



TOPICS

「お客様の声を聴く会」を実施しています

お客様の要望、潜在的なニーズを捉え、今後の商品開発・改良に活かすために、開発・企画部門やグループ工場においてお客様のリアルな声を直接聴く機会として、定期的に「お客様の声を聴く会」を実施しています。



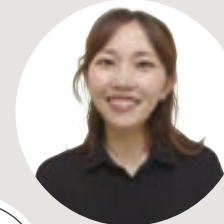
「お客様の声を聴く会」の様子

VOICE

「お客様の声を聴く会」の実施

お客様相談室はクレーム対応係と思われがちですが、大変ありがたいことにお褒めの声も多くいただいております。このような声を伝えるべく、受電した内容を各工場に訪問し聴いていただく会を設けています。所要時間は30分程度ですが、参加者からは「実際のお客様からの声を聴くと励みになります」や「胸が熱くなりました」等の感想をいただき、中には涙を流される方もいらっしゃいました。今後も、お客様の思いを伝える橋渡し役として、活動を続けていきたいと思っております。

お客様相談室 秋山 由貴子



働きやすい環境づくり



シマダヤグループでは、従業員が安全で、働きやすい職場環境を確保するため、行動計画を策定し、取り組みを実施しています。

規範5

ワークライフバランスの推進

シマダヤ(株)では、従業員の多様な働き方を推進するため、男女ともに仕事と育児を両立できるよう、職場環境整備や動画を活用した制度の周知等を実施しています。

1.仕事と家庭の両立支援に向けて

次世代育成支援対策推進法に基づき、柔軟な働き方を推進して従業員が仕事と家庭の両立を図ることができるよう、以下の目標を策定し、取り組みを実施しています。

目標	2022年度実績
計画期間内に、育児休業の取得状況を次の水準にする 男性社員：取得率30%以上、女性社員：取得率100%の維持	育児休業の取得状況 男性社員：取得率 80% 、女性社員：取得率 100%

2.女性の活躍推進に向けて

女性活躍推進法に基づき、女性が継続して就業し活躍できる雇用環境の整備を行うために、以下の目標を策定し、取り組みを実施しています。

目標1	2022年度実績
全社員に占める女性の割合を27%以上とする	全社員に占める女性の割合：全体 24.2% (正社員 23.4% 、パート社員 85.7%)
目標2	2022年度実績
男性の平均勤続年数に対する女性の平均勤続年数の割合を70%以上とする	男性の平均勤続年数に対する女性の平均勤続年数の割合：全体 69.4%

「ホワイト物流」推進運動への賛同

国土交通省、経済産業省、農林水産省が推進する「ホワイト物流」推進運動に賛同し、自主行動宣言を公表しています。近年のトラック輸送における人員不足や労働時間等の課題に対して、作業・労働環境の改善に取り組んでいます。

取り組み項目	取り組み内容
物流の改善提案と協力	物流業務に従事する方々の負荷削減へ向け、関係各所との相互理解・協力のもと、物流の効率化、改善の取り組みを積極的に実施します。
パレット等の活用	パレット輸送を活用し、荷役時間の削減に取り組んでいます。
船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離輸送に関しては、船舶や鉄道のモーダルシフトを推進し、CO ₂ 排出量を削減し環境への負荷を軽減します。
契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	物流事業者を選定する際には、関係法令の遵守状況を考慮します。
異常気象時等の運行の中止	台風や大雪等の異常気象の際は、ドライバーの安全を確保するため、運行の中止が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。

コンプライアンス



シマダヤグループでは、リスクマネジメントの推進や従業員教育の実施により、コンプライアンスの強化・徹底を図っています。

規範3

リスクマネジメントの推進

シマダヤグループでは、企業として存続・発展するために、その障害となるリスクを正確に把握し、危機発生時の損失を極小化するリスクマネジメントに取り組んでいます。シマダヤグループ全体で、コンプライアンスを含めて想定されるリスクを洗い出し、リスクの発生要因を排除・削減するために実行計画を策定し、取り組みを推進しています。

環境法規制の総点検の実施

シマダヤグループでは、環境法規制の順守強化を目的に、年2回の順守評価及び内部監査に加え、環境法規制の総点検を実施しました。各部門・各工場の環境推進責任者が自ら主導して順守状況を確認することで、法規制に対する意識向上を図っています。

eラーニングの活用

シマダヤグループでは、コンプライアンスの強化を図るため、eラーニングを活用して「リスクマネジメント」や「企業・倫理」、「情報セキュリティ」等の社員教育を実施しています。

社会貢献



シマダヤグループでは、清掃活動を始めた社会への貢献活動を実施しています。

規範6

地域清掃活動の実施

各事業所では、地域貢献及び環境意識の向上として定期的に事業所周辺の清掃活動を継続して実施しています。また、個人やグループでも地域の清掃活動に参加し、地域社会に貢献しています。



清掃活動の様子

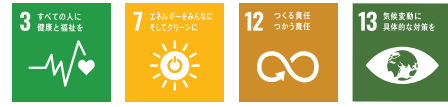
地域社会活動への参画

シマダヤ関東(株)松戸工場では、地域の工場から出る廃材を利用し、教育・保育など、子どもたちの表現活動に使っていくアートプロジェクトである「松戸クリエイティブリユースプロジェクト」へ、麺を茹でる際に使用していたバケットの提供を行いました。



ブラックライトで光るアート作品

環境取り組み



シマダヤグループでは、省エネ・省資源や食品ロスの削減など、環境負荷の低減に取り組んでいます。

規範4

シマダヤグループ環境マネジメントシステム

シマダヤグループでは、「シマダヤグループ環境基本方針」のもと、中期環境目的・目標を掲げ、それを達成させるために、各部門で業務に沿った目的・目標を設定し取り組んでいます。

●シマダヤグループ環境基本方針

環境理念

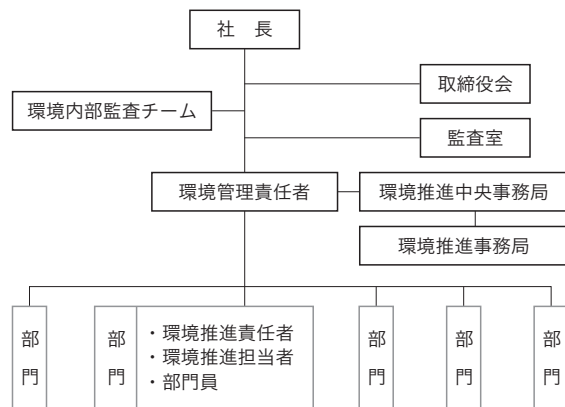
小麦とそばと塩と水。「めん」は自然の恵みそのものです。

シマダヤグループは、自然環境と企業活動の調和の重要性を認識し、めんを中心とする事業活動を通して環境保全に取り組み、健全で豊かな社会の実現に貢献します。

環境行動指針

- 1. 環境関連法規の遵守** 社会の一員として環境保全に取り組み、環境関連の法規制その他の要求事項を遵守します。
- 2. 資源、エネルギーの有効利用** 資源、エネルギーの節約、有効利用に取り組むとともに、廃棄物の削減、再資源化により環境への負荷の低減に努めます。
- 3. 継続的な環境改善** 事業活動のあらゆる面において環境に配慮し、絶えず見直し、継続的な改善に努めます。
- 4. 環境保全意識の醸成** 情報収集及び教育を積極的に行い、従業員一人ひとりの環境に対する意識の向上に努めます。
- 5. 情報の公開** 環境基本方針及び環境保全活動に関する情報を広く社内外に開示します。

●環境推進体制



●活動の推進役と役割

全社の推進役	社長	全社の活動の最高責任者
	環境管理責任者	全社の活動の責任者
	環境推進中央事務局	環境管理責任者の補佐
部門の推進役	環境推進事務局	環境推進責任者、環境推進担当者の補佐
	環境推進責任者	部門活動の責任者(活動の単位の部門長、または工場長)
	環境推進担当者	部門活動のリーダー

※ 部門単位で活動を推進しており、環境マネジメントシステム上においては、グループ会社は工場単位で1つの部門として活動しています。

シマダヤグループのバリューチェーン

シマダヤグループでは、食品メーカーの責務として商品開発からお客様のお手元に届くまでの各過程で環境に配慮した取り組みを行っています。



TOPICS

環境に配慮した営業活動の実施

シマダヤ(株)では、商談や展示会等において、環境配慮型商品(健康・簡便・国産)の提案等を始めた環境に配慮した営業活動を積極的に行っています。

また、食品ロス削減への取り組みとして、お取引先様の展示会における商品見本の現物から写真や食品サンプルへの切り替えや、お客様への試食等に使用する商品サンプルの適切な数量管理により廃棄削減に努めています。



展示会の様子



「健美麺」の案内チラシ

シマダヤグループ中期環境目的・目標（2022年度～2023年度）

グループ全体方針

シマダヤグループは有益な社会・環境影響をもたらす活動を実践し
持続可能な社会の実現に貢献します

- | | |
|---------------|---|
| 1. 生産物流本部 | <ul style="list-style-type: none"> ● エネルギー由来CO₂排出量の削減 ● 廃棄物（スープ・具材・原料を含む）の削減 ● 省エネ・省資源及び業務の生産性の向上をもたらす活動の実行 |
| 2. 営業本部、開発研究所 | <ul style="list-style-type: none"> ● 健康・簡便・国産原料使用商品の開発・拡売 ● 環境に配慮した商品の開発・拡売 |
| 3. 管理部門 | <ul style="list-style-type: none"> ● 業務の生産性の向上、環境教育の推進、コンプライアンスの徹底等をもたらす活動の実行 |

中期環境目的・目標 2022年度取り組み結果報告

環境目的	2022年度実績
1 エネルギー由来CO ₂ 排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ● 2022年度は目標比 99.9%となり達成となった。 ● 各工場では、生産設備の更新や太陽光発電システム、省エネ機器の導入等により電気・ガス使用量を削減した。
2 廃棄物（スープ・具材・原料を含む）の削減	<ul style="list-style-type: none"> ● 工場では、2022年度は目標比105.7%となった。各工場ではメンテナンス強化や教育によりトラブル廃棄の削減に努めたが、人的ミスや設備由来のトラブル等が発生し増加した。 ● ロジスティクスセンターでは、2022年度は目標比238.8%となった。廃棄物削減のため関連部門との連携を密にとり削減に努めたが、原単位実績では増加した。
3 有益な環境影響（省エネ・省資源等）をもたらす活動の実行	<ul style="list-style-type: none"> ● 配送コース・配送便、輸送回数の見直しにより、配送に関わるCO₂排出量を1.9%削減した。 ● プラスチックトレイの厚みを変更しCO₂排出量を前年比で28.6%削減した。 ● システムの活用や業務フロー見直しによるペーパーレス化により、業務の生産性向上に貢献した。
4 健康・簡便・国産原料使用商品の開発・拡売	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境配慮型商品（健康・簡便・国産）の拡売に取り組んだが、コロナ禍における市場変化などの影響もあり目標未達成となった。 ● 「流水麺」稲庭風細うどんや業務用「健美麺」糖質30%カットうどん等の開発・改良、「もみ打ち」生冷し中華／ざる麺、「鉄板麺」等に使用する小麦粉を国産化した。
5 環境に配慮した商品の開発・拡売	<ul style="list-style-type: none"> ● トレー無し包装の対象商品の拡大、賞味期間の延長、お客様における環境負荷低減に繋がる対応を実施した。
6 業務の生産性の向上、環境教育の推進、コンプライアンスの徹底等をもたらす活動の実行	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務手順の見直し及び内部統制の強化、文書電子化を始めとした業務の効率化等に取り組んだ。

2022年度社会・環境活動表彰

2012年度より、従業員一人ひとりの社会・環境活動に対するモチベーションの向上を目的として「社会・環境活動表彰」を実施しています。2022年度の活動においては、グループ全体で34件のエントリーの中から、5件が表彰されました。シマダヤグループでは、引き続き、身近な取り組みからグループ全体に展開可能な社会・環境活動に取り組み、従業員一人ひとりの意識を高め活性化を図ってまいります。



表彰状授与の様子

受賞部門	活動内容
1 企画部、原材料部	業務用冷凍商品のフィルム薄肉化によるプラスチック使用量削減
2 研究開発部	商品の賞味期間延長の取り組みによるフードロス削減
3 シマダヤ関東(株)前橋工場	省エネ活動推進による電気使用量削減
4 シマダヤ西日本(株)滋賀工場 製造課・製麺グループ	廃棄物削減プロジェクト推進による廃棄物削減
5 シマダヤ東北(株)古川工場 製造部	エアリーク（漏れ）対策による電気使用量削減

環境内部監査の実施

シマダヤグループでは、環境マネジメントシステムが要綱に沿って継続的かつ適切に実施され、維持されているかを確認するため、毎年10月～11月に環境内部監査を実施しています。

2022年度は19部門を対象に内部監査を実施し、環境法規制の遵守状況や各部門が環境目標の達成に向けて事業プロセスと統合した環境取り組みを推進していることを確認しました。



環境内部監査の様子

ISO14001：2015の認証継続が承認されました

シマダヤグループでは、2003年より環境取り組みを開始し、2004年にシマダヤ(株)と東京シマダヤ(株)（現 シマダヤ関東(株)東京工場）でISO14001の審査登録を受け、認証登録されました。その後、順次適用事業所を拡大し、2023年9月現在でシマダヤ(株)及びグループ会社3社11工場が登録範囲となっています。

2022年度の維持審査では、13部門を対象にヒアリングや現場確認が行われました。審査の結果、ISO14001：2015の登録継続が承認されました。



省エネ・省資源への取り組み

シマダヤグループでは、日々の業務において省エネ・省資源に取り組んでいます。工場では、省エネ機器導入による電気使用量の削減や設備更新によるガス使用量の削減のほか、従業員教育や生産効率の改善に取り組んでいます。また、シマダヤ(株)では、商品包材の見直しによるプラスチック使用量の削減や物流効率化によるCO₂排出量の削減、システム活用によるペーパーレス化を進めています。

VOICE



エアリーク（漏れ）対策による電気使用量削減

シマダヤ東北(株)古川工場では、コンプレッサーのエアリークを点検できる機器を導入し、今まで発見することが困難だったエアリークに対して改善を継続的にを行い、コンプレッサーの稼働率を向上させ電気使用量の削減を図る活動を実施してきました。また、この活動をシマダヤ東北(株)の他の2工場にも展開した結果、当社全体で、大幅な電気使用量及びコスト削減に繋げることができました。

今後も検査機器を有効に活用し、徹底したロス削減に継続的に取り組んでまいります。

シマダヤ東北(株)古川工場 増子 公一

廃棄麺削減プロジェクト推進による廃棄麺削減

シマダヤ西日本(株)滋賀工場では、廃棄麺削減プロジェクトにて廃棄麺の削減に取り組んでいます。製麺では人的ミスによる廃棄が多く、特にミキシングミスに関する対策に注力し、様々な取り組みを続けてきました。取り組みを進めていく中で、課員との情報共有の重要性に気づき、今後も密にコミュニケーションを取り、課員全員参加で廃棄麺の削減に取り組んでいきたいと思っています。



シマダヤ西日本(株)滋賀工場 真鍋 気吹

TOPICS

太陽光発電システムの導入

シマダヤグループでは、世界的な気候変動問題を踏まえ、環境負荷低減を図る活動の一環として、2022年度にシマダヤ関東(株)群馬工場、前橋工場の2工場に太陽光発電システムを導入し、再生可能エネルギーの活用により、電気使用量及びCO₂排出量の削減に寄与しています。今後も、省エネ・省資源に繋がる設備の導入計画を進める等、環境負荷低減に向けた活動を推進しています。



シマダヤ関東(株)前橋工場



シマダヤ関東(株)群馬工場